

040301一般貨物自動車運送業の500人規模以上のはさまれ巻き込まれ災害事例（2006-2017年）

年	月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	小業 種	労働 者規 模
2006	1	10～ 11	冷凍庫内商品をカゴ車で補充庫に移動させようとしていた所、作業者がカゴ車の整理を行っていて、誤って移動中の被災者をカゴ車で挟んだ。	32	40301	500～ 999
2006	1	21～ 22	低温仕分室で、コールドボックス（空）を仕分の所定位置にセットするため移動中、隣の仕分中の人声が掛らずに、少し押し出した際、本来グリップを握るべきを、手で相手のボックスを止めようとしたが、ボックスの間に体の一部を挟まれ負傷した。	43	40309	500～ 999
2006	4	22～ 23	自社3F施設内でクールボックスを移動中に、後部より他のクールボックスが勢いよく押し出され、クールボックスを持っていた右手が他のクールBOXに挟まれ負傷した。	40	40301	500～ 999
2006	7	20～ 21	発送作業中、クールボックスの入替の際、隣のクールボックスの戸が開いているのに、その間を通ろうとし、自分の引張っているボックスと戸で、体の一部を挟み負傷した。	61	40301	500～ 999
2006	8	11～ 12	店クール仕分け室内で蓄冷剤のラックを引いていたが、右側後方にあるコールドボックスを見落とし、ラックとコールドボックスの間に挟まれ負傷した。	56	40301	1000 ～ 9999
2006	12	21～ 22	歳暮時期で荷物雑多の事業場内で、パレット（配達物満載の台車）2台（重量約200kg）を車に積み込む作業中に、2人後方の作業者が前方を見ないでパレットを強く押したため、後方から来たパレットと被災者が積み込もうとしたパレットの間に挟まれ負傷した。	32	40301	500～ 999
2007	2	22～ 23	発送作業中に、ローラーコンベアの下にあった荷物をとろうとした際、自分の髪の毛がローラーコンベアに巻込まれたため首と頭部を負	27	40303	500～ 999

			傷した。			
2007	2	22～ 23	運送ベース構内において、荷物を格納したボックス（キャスター付き）を着車ベースに移動する際、重いボックスだったため、足を踏んばって引いた所、その左側部分が手前に回転して、足が車輪の下に挟まりかけ、負傷した。	56	40301	500～ 999
2007	2	22～ 23	当社1階構内において、コールドボックス（キャスター付き、高さ約1.7m、約1m×1m）を一人1台ずつ押して移動中、前方が詰り止まっていたところ、前（本人が後ろ向きのため、本人から見て後）を移動中のコールドボックスがバックしてきたため、手を接触させ負傷した。	50	40301	1000 ～ 9999
2007	3	8～9	構内にて、乗務予定のトラック（クール4t車）を動かすために輪留めを外したところ、サイドブレーキの引きが甘かったためトラックが自走し、とっさに自走したトラックの前にまわり停止させようとしたが止まらず、前方に横向きに停車していた別の4tトラックの荷台部分と自走したトラックのフロント部分の間に挟まれ負傷した。	34	40301	500～ 999
2007	4	6～7	構内にて、仕分準備のため、空のクールボックスを移動中、クールボックスが足に当たり、乗上げるかたちになり、負傷した。	46	40301	500～ 999
2007	5	21～ 22	ベルトコンベアとローラーの継ぎ目部分に、誤って手をおいてしまい、ベルトが突然動き出したため、手が隙間に巻き込まれ負傷した。	16	40301	500～ 999
2007	6	1～2	ベースホーム上でメール便仕分作業中に、イレギュラー解除（自動仕分機）のため、メイン部位に近づくため、駆動ローラー部を越えようとした際に、誤って右足を駆動ローラーと補助ローラーの間に、左足を補助ローラー間に挟み負傷した。	29	40301	500～ 999
2007	6	6～7	クール宅急便の到着作業時、クールボックスがいっぱいになり、ボックスを移動し、そこに空のものを入れるために、クールボックスを引っ張っていたところ、ボックス並びが不揃いで、飛び出していたボックスの角に手を挟み負傷した。	34	40301	1000 ～ 9999

2007	7	5～6	構内でロールボックスパレットを2名で移動させていたところ、止めようとしたパレットが止めきれず、車輪に足を挟んだ。	34	40301	500～ 999
2007	9	4～5	宅急便仕分場で、スチール製コールドボックスを移動させる際、隣りのボックスが動き出して手に当たったため負傷した。	43	40301	500～ 999
2007	10	4～5	仕分場にて、蓄冷剤を凍結用ラックからコールドボックスに投入する作業中、ラックに蓄冷剤が霜で凍りついており、ラックから引き出そうとした時にラックごと倒れて来たため、コールドボックスとラックの間に手を挟み込まれ負傷した。	54	40301	500～ 999
2007	11	2～3	支店構内で、宅配便の自動仕分けラインのベルトの異音を感じたので、モーターのカバーを外し、ベルトコンベアーの張りを調整した時、モーターのベルトに指を巻き込まれた。	33	40301	1000 ～ 9999
2007	12	4～5	クール仕分け室において、クールボックスを移動させていた際に、左に方向を変えようとクールボックスの取手から左手を外し、クールボックスの外側に手を掛け、向きを変えた際に、向かいに並んでいたクールボックスの扉が開いており、その開いた扉と自らが外側に手を出して、移動させていたクールボックスの間に、指を挟み、負傷した。	25	40301	500～ 999
2007	12	2～3	構内での宅急便仕分け作業でベルトコンベアから流れてくる商品の仕分けのため、商品をベルトコンベアーから取り上げる時、誤って接続継ぎ目部分に手を挟み巻き込まれた。	21	40301	1000 ～ 9999
2008	1	23～ 24	23時40分頃、構内において、宅急便仕分け作業中、荷物の入ったロールボックスパレットを移動している際、フロア内の柱にぶつかりそうになり、身体を反転させ避けた事で左足がロールボックスの下に入ってしまう足を負傷させた事故である。	57	40301	500～ 999
2008	3	16～ 17	トラックへの荷物積み込み所にて、カゴ台車（総重量約50kg）に積んだ飲料水の入った箱（1ケース約10kg）をトラックに積み込もうとした時、カゴ台車をコントロールできず、その際にバランスを崩し、台車に左足を踏まれ捻挫した。	59	40301	500～ 999

2008	3	12～ 13	ベース構内に於いて、コールドBOXを移動中コントロールを失い右足がコールドBOXに挟まれ打撲した。	38	40301	500～ 999
2008	3	19～ 20	ベース構内において、ロールボックスパレットを手で引っ張り移動中にロールボックスパレットの車輪で自分の右足を轢いてしてしまい、また、安全靴を履いていなかったもので、右足先を負傷したもの。	27	40301	500～ 999
2008	3	10～ 11	トラック到着ベースに於いて、車から荷物が入ったカゴ台車を引き出す作業中、重い水が入ったカゴ台車をドライバーが押し出そうと後から押していたが、重そうだったので前から手前に引っ張った。その際右足の立ち位置が悪く、カゴ台車のキャスターが右足指に乗り上げ、安全靴のつま先がつぶれて、右足指を負傷した。	26	40301	500～ 999
2008	4	5～6	オーバースライダーを修理していた際、スライダーの折り曲げ部分に右手を挟み、指を骨折した。	51	40301	500～ 999
2008	6	22～ 23	仕分け作業中、ボックスを積み込み番線へ移動中、大型バス付近のコンクリートの壁に挟まれそうになり、右手でボックスを止めようと受け止めたが、支えきれず、右手を骨折した。	42	40301	500～ 999
2008	7	1～2	10tトラックから降ろしたボックスを整理していたところ、急にボックスの動きが変わり、左足がボックスの下に挟まった。その際、足に負担がかかり骨折となったもの。	48	40301	1000 ～ 9999
2008	7	1～2	クールボックスを回送しようと両手で後ろ向きに引っ張っていたところ、荷物が沢山入っていて重かったこともあり、スピードが付いてしまった為抑えようとしたが、ボックスが急に向きを変えた瞬間に、横にあった別のクールボックスとの間に手を挟まれた。	35	40301	500～ 999
2008	8	16～ 17	クール仕分室内にて、クールボックスを後方に移動中、後方にあったボックスの扉が半開きであったのに気付くのが遅れ、右手指をボックス間に挟んだ。	29	40301	500～ 999
2008	9	20～ 21	作業用ボックスを2セット重ねて運んでいた際、外側ボックスと内側ボックスが擦れ、間に左手が挟まれて指を負傷した。	43	40301	500～ 999

2008	9	0~1	シューターで作業中、満載になった旧型のロールボックスパレットを運んでいる際、左足指をボックスのキャスターで轢いてしまった。	22	40301	500~ 999
2008	11	11~ 12	空クールボックスを両手で後向きに引っ張っていた時、後ろをよく確認しなかった為、ボックスを掴んでいた右手の甲を、後ろにあったボックスの角と引っ張っていたボックスの間に挟み、骨折した。	27	40301	500~ 999
2008	11	5~6	自動荷物仕分操作室に入ろうとした際、自動仕分ベルトの電源を切っていなかった為、ベルトコンベアが動き出し、ベルトのつなぎ目に左手を巻き込まれ、負傷した。	22	40301	500~ 999
2008	12	13~ 14	荷物仕分作業場にて、荷物をローラーの上に滑らせている時、ローラーの間に指が挟まったまま荷物を運んだ為、指を痛めた。	24	40301	1000 ~ 9999
2008	12	22~ 23	支店構内において、荷物の入ったロールボックスを持って行こうとした際、前方の空のボックスを除けようと持っていたボックスの手を離れたところ、惰性でボックスが動き、左足に当たり、ボックスの下に左足首が入り込み、骨折した。	42	40301	1000 ~ 9999
2008	12	22~ 23	構内クール仕分室にて、クールボックスを移動中、周囲に気を取られていた為、クールボックスの車輪が左足に乗り、左足指を負傷した。	31	40301	500~ 999
2009	1	4~5	運輸倉庫荷捌所で冷蔵ラインのベルトコンベヤのカーブ箇所が緩んでいたため、機械の修理を行っていた際、コンベヤ巻き込み部分に指を巻き込まれた。	29	40301	500~ 999
2009	3	12~ 13	一時保管場所にクールボックスを2本同時に回転して移動させようとして、左足先をボックスに轢かれ、驚いて逃げようとして、左足を捻って負傷した。	19	40301	500~ 999
2009	4	7~8	2名でカゴ車に積んだ会議用テーブル、棚板等をトラックより荷下ろし中、カゴ車をゲートで降ろし地面に設置する瞬間にバランスを崩し倒れそうになった。転倒を防ごうと支えたが支え切れずかご車が転倒した。身をかかわしたもののカゴ車に右足首を巻き込まれ、負傷した。	48	40301	500~ 999

2009	5	20～ 21	冷蔵品の配送センターにおいて、複数列に並んだコールドボックスの交換作業を行っていた際に、通路途中で別のコールドボックスが通路側へ飛び出していた。注意して過ぎようとしたが、左側に注意が集中してしまい、右側を確認しようとした時に、自ら移動させていたボックスと飛び出していたボックスとに、右手を挟んでしまった。	40	40301	500～ 999
2009	9	17～ 18	被災者は当日倉庫内において、倉庫に商品投入作業中、ソーター（ローラコンベア）に商品投入が終了したため移動しようとした際、誤ってソーターの端に手が触れ、そのはずみで左手指がローラーに巻き込まれ負傷した。	38	40301	500～ 999
2009	9	22～ 23	作業場において、ベルトコンベア投入口から荷物が沢山流されていて、荷物を仕分けラインに移そうとした時、ラインの方も荷物で溢れていた。また、被災者の周囲にも、荷物が沢山置いてあって、身動きが取れない状態となっていた。その際、コンベアから流れて来る荷物と周囲の荷物の間に身体を挟まれ、胸部を骨折した。	51	40301	500～ 999
2009	9	6～7	運送会社の構内で、空のクールボックスを移動させる際に、周りの状況をよく確認せずに、ボックス同士がぶつかってしまい、ボックスとボックスに手を挟んで骨折した。	35	40301	500～ 999
2009	10	15～ 16	構内で、ロールボックスを移動中、進行方向の柱とボックスの間に左手首を挟み、骨折した。	57	40301	500～ 999
2009	10	22～ 23	作業場（ベースのホーム上）において、仕分け済みのコールドボックスをトラックの積込み場に運んでいた。その際、番号表示札を確認するため上を向いて運んでいたところ、他の仕分け済みボックスにぶつかり、運んでいたボックスとの間に左手を挟み骨折した。	61	40301	500～ 999
2009	11	21～ 22	ベルトコンベアで仕分け作業中、荷物の重みでベルトコンベアが停止した。動かそうと数人でベルトを押している時、急にベルトコンベアが動き出し、繋ぎ目に2指の先を巻き込まれ、負傷した。	17	40301	500～ 999
			大型トラックにBOXを積み、着車バースにてBOXを下ろそうと、コウハンボードのレベラーを左手で伸ばし、荷台にかけようとした所、コ			500～

2009	12	3～4	ウハンボードの先端と荷台のBOXのキャスター付近の間に、左手の指を挟まれ切断した。	43	40301	999
2009	12	6～7	事業所における仕分け作業中に、荷物の入ったクールボックスを移動させていたが前方が詰まっていたため、待機した。前方のクールボックスが動き出したので、待機態勢から前進しようとした時、後方のクールボックスに左足首が巻き込まれ負傷した。	22	40301	500～ 999
2010	1	21～ 22	ベルトコンベアに荷物を流している時1つの荷物の上に他の荷物が重なって流れてきたので、荷物を正そうとしたが重かった為に、正すことができず、コンベア上に滑らせてしまい、同時に右手指が継ぎ目に巻き込まれたことによる打撲。	22	40301	500～ 999
2010	1	16～ 17	出荷ラインの分岐の先で回送箱がガードの先につきささったため箱をとろうとしてコンベアのベルトに手袋が引っかかり、ベルトに引っぱられてローラーとローラーに左手が挟まり手の掌を切ってしまった。	55	40301	500～ 999
2010	2	16～ 17	A市B、C（株）D構内にて、荷物の入ったロールボックスを移動させていた際、ロールボックスの車輪が小石に引っかかり止まった為、強く引っぱった所、引っかかりがとれた反動でロールボックスが半回転し、左足首をロールボックス下部に巻き込まれ捻り受傷したもの。	26	40301	500～ 999
2010	3	6～7	A町、A(株)Aビル1F構内にて、構内のクールボックスを整理している際に後ろから押されて動いてきたクールボックスとの間に右手小指が挟まれ骨折したもの。	46	40301	500～ 999
2010	4	13～ 14	平成22年4月1日13時50分ごろA社A支店内において、担当車両のリアゲートを閉める際に使用する約1.5mのロープが強風で舞い上がってしまっていたため、車内に押し込んでリアゲートを上げ様とした時にそのロープを押し込むことに気を取られて自らの右手を車体とリアゲートに挟んでしまい負傷した。	63	40301	500～ 999
2010	4	13～ 14	集荷先センターで荷物を積み込み中パワーゲートがトラック側に下がり過ぎている事に気づかずゲートに商品を積み込んだ際荷物とトラッ	49	40301	500～ 999

			クの間にはさみ受傷した。			
2010	6	11～ 12	A店3階クール低温仕分け室内にて発生。仕分け区画よりコールドボックスを引き出そうとした際、手が滑り、ボックスの間に入り込んでしまった。その時、他の作業員が並んでいたボックスに接触した反動で手元のボックスが動き、左手が挟まれたもの。	23	40301	500～ 999
2010	9	6～7	クール宅急便仕分け場にてコールドボックスの引張り作業をしていたところ、エレベーター前がボックスと作業員で混雑していた為、一時停止し、再度ボックスを動かそうとして引張ったところ、急にボックスが反転し右足首がボックスと床面に挟まれ負傷した。	35	40301	500～ 999
2010	10	0～1	A(株)B店にて荷物を積み込む際に目の前に置いてあったコンテナのタイヤが壊れている事に気が付きそちらに意識をとられ、鋼板ボードを車両に架けるのを忘れてしまい、そのままコンテナを引き車両に積み込もうとした時、左足を構内と車両の間に落とし引いてきたコンテナと車両に挟まれ負傷してしまった。	42	40301	500～ 999
2010	10	3～4	A町、A(株)A店1F構内にて、ロールボックスの整理作業中、ロールボックスを移動させる通路が狭くなっていた為、立ち止まっていたところ、後方から来た他の作業員が移動させていたロールボックスが、すれ違う際にぶつかり負傷したもの。	50	40301	500～ 999
2010	11	11～ 12	平成22年11月3日、11時30分頃、LPガスボンベ交換のため、顧客先倉庫を訪れた。作業を終えたため戻ろうと、回収した空ボンベを肩にのせようとボンベ底部を右手でつかみ力を入れて後方に持ち上げたところ鉄骨の柱と屋根を繋ぐ補強部分とボンベ底部に人差し指を挟んでしまい裂傷を負った。	36	40309	500～ 999
2010	12	6～7	平成22年12月5日、6時15分頃、A店Bライン側ホーム上で仕分の完了したコールドBOXをホームの一番下まで両手で引いて移動をしていた時に、ホーム中央付近で、他の作業員が後方を通過するのに気付かず、左足をボックスの下に巻き込まれ左足アキレス腱を負傷してしまった。	27	40301	500～ 999

2010	12	4~5	クール定温仕分け室内にて、一杯になったコールドボックスを差し替えた際、導線上に他のボックスが少し突出していることに気づかず、右手を挟んで骨折してしまったもの。	44	40301	500~ 999
2010	12	12~ 13	クール定温仕分け室内にて、昼便仕分け作業終了後、コールドボックスをトラックの着車場まで2人で引っ張っていたところ、急にボックスが回転し、左足がボックスの下部に挟まり、捻って骨折したもの。	43	40301	500~ 999
2010	12	3~4	12月4日、A(株)B構内で宅急便仕分作業中、ベルトコンベアワレモノラインが止まり、荷物を整理し、ベルトのズレを直そうとした時に、ベルトが動き出し、右手人差指を挟んだもの。	52	40301	500~ 999
2011	4	12~ 13	クールボックスを2人で回送中、片手で前向きに引いていた際左足がボックスの下にまきこまれてしまった。	19	40301	500~ 999
2011	4	16~ 17	Aベース構内で荷入BOXを移動した際、誤ってBOXの間に左手を挟み薬指を裂傷した。	38	40301	1000 ~ 9999
2011	6	2~3	クール便仕分作業中、荷物を追いかけてベルトコンベアとエンドローラーの間で腕部を巻き込んでしまう	19	40301	1000 ~ 9999
2011	7	6~7	クール室からエレベーター前へクールボックスを回送中、出入り口のスロープを下りきったとき、前方がつまっていたボックスを止めようとしたが止めきれず、右足甲に車輪が乗ってしまった。	55	40301	500~ 999
2011	7	23~ 24	クール室にて、コールドボックスを移動しようと、ボックスを回転させながら動かそうとした際、自身の左足首部分をクールボックスの下に挟んでしまった。その時際は、さほど傷みは無くその後も仕事を行ったが、翌日になり腫れが酷くなり、病院へ行ったところ、左足首部分の骨折と判明した。	20	40301	500~ 999
2011	7	9~ 10	エレベーター前からクール室へクールボックスパレットを回送中、スロープに差し掛ったところで、クールボックスパレットが回転してし	49	40301	500~ 999

			まい、右足を車輪に轢かれてしまった。			
2011	9	2～3	A構内に於いて、到着作業中に、雑貨ポジションでのロールボックス移動の為、被災者が引いていたところ、キャスターが右足（つま先部分）に乗り上げた。	27	40301	500～ 999
2011	11	2～3	荷物仕分場において、自動仕分機に荷物を運ぶためのベルトコンベア横で、荷物の番号が読みとりやすいように荷物の向きを揃える作業をしていた際、右手指先をベルトコンベアとローラーの継ぎ目に挟まれ、負傷した。	43	40301	500～ 999
2011	12	3～4	クールボックス回送中に滞留しているボックスに左足アキレス腱部分を強打しクールボックスの下に足が挟まった。	26	40301	500～ 999
2011	12	12～ 13	他シューターより担当シューターに戻る際、制服の裾をボックスの角に引っ掛けてしまい、左膝部分を負傷した。	45	40301	500～ 999
2011	12	0～1	A構内、クール室においてコールドボックスを移動中、設置してあったコールドボックスに気づかず、右手親指をはさんでしまった。	26	40301	500～ 999
2011	12	3～4	満タンになったボックスを移動する時に、空のボックスとの間に右手を挟み、翌日の夕方に痛くなってきたのでシップで冷やしてその翌日病院にて診察をした結果、打撲と診断された。	50	40301	500～ 999
2011	12	11～ 12	3階の着車バースにて、4トン車からコールドボックスを取り降し中、4トン車のテールゲートと着車バースの降し口ボードの上でコールドボックスが倒れ、右脚と右手がコールドボックスの下敷きになった。	43	40301	500～ 999
2011	12	4～5	A構内に於いてボックスを移動させていた時、他の社員が反対方向からボックスを引いて来たので、双方が立ち止ったが待ってくれると思いき引張ろうとした時、相手も動きだしボックスが左ひじに当たってしまった。	32	40301	500～ 999
2012	2	18～ 19	作業場においてフォークリフトにて荷降中、再度車両よりパレットを降ろそうとバックをしたが、後方確認をしなかった為、作業員の足の	48	40301	500～ 999

			甲をタイヤで轢いてしまい、骨折、裂傷を起こした。			
2012	7	19～ 20	駐車場にて、帰庫後、ゴミを捨て、車両に乗り込むため、ドアを開けた際、ドアが引っかかっている様な状態になり、力まかせに開けた為、解放した際の勢いで自車ドアの縁と隣車両のドアとの間に手を挟み、負傷した。	45	40302	500～ 999
2012	7	21～ 22	コールドボックスパレットを移動していた際、勢い良く引っ張り、コールドボックスパレット下部にて足親指付け根を打撲した。	41	40301	500～ 999
2012	7	18～ 19	低温仕分室内にて、クールボックスを並べるため、移動させていた際、右側にあった別のボックスと接触し、手親指を挟んだ。	59	40301	500～ 999
2012	7	21～ 22	クールボックスを回送中、ボックス下に足が入り、足首を捻り、負傷した。	24	40301	500～ 999
2012	8	5～6	ベース構内にて、仕分け出来たロールボックスを番線まで移動させていた際、重たかった為、強く片手で引っ張ったところ、ロールボックスの間に踵が入り込み、前に体重がかかり、踵と甲を骨折した。	35	40301	500～ 999
2012	8	12～ 13	ボックスを引っ張りながら移動中、進行方向に別のボックスが止まっていた為、脇をすり抜けようとしたところ、急に動きだし、手の甲を挟み骨折した。	44	40301	500～ 999
2012	9	15～ 16	低温仕分け室にて、コールドボックスを移動していたところ、コールドボックスのキャスターの動きが悪かった為、体重を乗せ、片手で引っ張ったところ、壁側に並べていた他のコールドボックスの方向に流され、ボックス間で手を挟み負傷した。	25	40301	500～ 999
2012	10	16～ 17	作業場にて換気扇清掃中、「ガタガタ音」がした為、音の原因を探ろうとファンに手をかざしたところ、人差し指がファンに巻き込まれ、人差し指第2関節付近に裂傷を負った。	61	40301	500～ 999
2012	11	22～ 23	コールドボックスを後ろ向きに回送していたところ、置いてあったコールドボックスと引いていたコールドボックスとの間に手を挟み、負傷した。	19	40301	500～ 999

2012	11	22～ 23	ロールボックスパレットを移動中、地面とロールボックスパレットの間に足首を挟んだ。	47	40301	500～ 999
2012	12	22～ 23	仕分け作業の際、ベルトコンベアが荷物の重量に負け、止まった為、手でベルトコンベアのゴムシートを進行方向に動かそうとしたところ、継ぎ目に手袋が巻込まれ、薬指を骨折した。	34	40301	500～ 999
2013	1	5～6	メール便を仕分ける作業中、仕分け用のプラスチック製のコンテナを左方より強く押したところ、片手が留まっていた先行のコンテナとの間に挟まれ、負傷した。	41	40301	1000 ～ 9999
2013	4	19～ 20	ロールボックスを移動する際、バランスを崩し、足首をロールボックスの下部分に巻き込め、はさんだ。	27	40301	500～ 999
2013	4	23～ 24	クール工場内にて、コールドボックス移動中、ボックスの下に足が巻き込まれ、転倒。足首をひねり、薬指を骨折した。	29	40301	500～ 999
2013	6	19～ 20	ロールボックスパレットを移動中、ロールボックスパレットに足を挟んだ。	22	40301	500～ 999
2013	7	5～6	コールドボックスの番線出しを行っていた際、進行方向の表示に気を取られ、引っ張っているコールドボックスの駒に踵をはさみ込んだ。	40	40301	500～ 999
2013	8	4～5	荷物仕分ベルトコンベアに荷物を乗せる際、ベルトコンベアが荷物の重みで速度が遅くなったため、手でローラーを押していたところ、ベルトとコンベアのローラの間で手薬指を挟んだ。	47	40301	500～ 999
2013	8	20～ 21	ロールボックスを引っ張っていたところ、足を巻き込まれた。	27	40301	500～ 999
2013	9	18～ 19	コールドボックスとコールドボックスに手を挟み、手甲を打撲した。	21	40301	500～ 999
2013	10	19～ 20	ベルトコンベア詰まった荷物を取ろうとしたところ、手をベルトコンベアに挟まれた。	40	40301	500～ 999
2013	10	17～	大型トラックに発送箱を積込む作業中、発送箱を押さえながら後退していた際、敷地が傾斜していた為、バランスを崩し、後の箱との間に	38	40301	500～

		18	体が挟まれ、肋骨を骨折した。			999
2013	10	6～7	クールボックスを引き出そうとしたところ、バランスを崩し、足をクールボックスに巻き込まれた。	41	40301	500～ 999
2013	12	19～ 20	バスにて、トラックからボックスを降ろした後、供給口に2本を1回で運ぼうとしたところ、片側のキャスターが動かず、無理に引いたため、中指をボックスに挟み、骨折した。	48	40301	500～ 999
2013	12	18～ 19	かご車にて荷物を運搬中、かご車を引いた勢いで、手がかご車と壁面に挟まれた。	59	40301	500～ 999
2013	12	23～ 24	仕分けをする作業構内にて、置いてあった箱が被災者進行方向の左側にあり、被災者が別の箱を曳き移動していたため、周囲の確認不足から、自ら移動している箱と置いてあった箱に挟まれ、負傷した。	37	40301	500～ 999
2013	12	16～ 17	ベルトコンベアから流れてくる荷物を仕分け中、仕分け台（ローラー）とコンベアの間で荷物が詰まり、荷物を仕分け台へ移動させようとした際、コンベアと仕分け台の間に手が巻き込まれ、負傷した。	40	40301	500～ 999
2013	12	19～ 20	冷蔵投入口にて、逆さまになった袋物の荷物を元に戻そうとした際、投入口ベルトとラインの繋ぎ目に手を巻き込まれた。	20	40301	500～ 999
2014	1	0～1	ワール定温仕分室内で到着作業前に各シューターへワール専用台車をセッティング中、進行方向の右側にワール専用台車が置いてあり、別のワール専用台車を引いて移動していたところ、自ら移動しているワール専用台車と置いてあったワール専用台車の間に右手小指を挟み負傷。診断の結果、右手小指骨折となる。	27	40301	500～ 999
2014	2	9～ 10	積込作業中、パレットをハンドリフトで運んでいる時、接近している後ろのパレットにぶつかりそうになり右足を出したところ、ハンドリフトで指先を挟み負傷した。	60	40301	10000 ～
2014	2	4～5	構内にてボックスを移動していた際、両手でも動かさなかった重たいボックスの角を持って引っ張ろうとしたところ、ボックスが斜めに動いて左足が巻き込まれ、左足のアキレス腱を損傷した。	55	40301	500～ 999

2014	2	1～2	構内にて作業中、ボックスパレットを移動させていたところ、他のボックスパレットに右手を挟んでしまい負傷した。	46	40301	500～ 999
2014	2	21～ 22	構内にてクールBOXを移動中に、引いていたBOXのコマで右足を轆いた。	17	40301	500～ 999
2014	3	12～ 13	構内で作業中、コールドボックスをトラックに積み込むために移動していたところ、ボックスを片手で引っ張っていたため、左足がボックスの下に巻き込まれ足首を痛め、左足の舟状骨骨折した。	55	40301	500～ 999
2014	4	20～ 21	ベース構内にて仕分け作業中、空のロールボックスパレットを引いたところ、左後方のロールボックスパレットが出っ張っている事に気付かず、引いていたロールボックスパレットと左後方のロールボックスパレットの間に左手人差し指を挟み打撲した。	59	40301	500～ 999
2014	4	19～ 20	構内において、自動ボックス搬送機のレール部に落下した荷物を拾おうとしたところ、着用していた右手の軍手がレール部に巻き込まれ、軍手内部の右手中指、薬指の先端が挟まれ、両指皮膚が切れ、骨折となった。	42	40301	10000 ～
2014	6	18～ 19	昇降機と壁に右足親指を挟み負傷した。	56	40301	500～ 999
2014	6	12～ 13	コールドボックスのフタを閉めようと左手で取手を持ち、右手がフタの蝶番の所にあり、締めた際に右手薬指が挟まり、骨折及び裂傷した。	22	40301	500～ 999
2014	6	10～ 11	本社構内において立ち乗りリフトで作業中、ブレーキを掛けた所スリップし、木製パレットと車両に足を挟まれ足首を骨折した。	31	40301	10000 ～
2014	6	10～ 11	荷物を自動仕分け機で作業中、投入口で荷物の投入作業を行っていた際、手仕分けコンベアの繋ぎ目にバンドが引っ掛かった荷物を外そうと、コンベアを停止せずに荷物の下に手を添えた時、コンベア繋ぎ目のローラに右手薬指と中指を巻き込まれ、裂傷及び亀裂骨折となる。	63	40301	500～ 999
			構内にて、キャスター付きカゴ台車を右手で2本同時に引っ張ってい			500～

2014	7	0～1	たところ、うち1本のカゴ台車が柱に当たり、手を離すのが遅れたため、右手親指と人差し指の間が裂ける怪我を負った。	31	40301	999
2014	7	23～24	空のキャスター付きカゴ台車を連ねたものを移動させる作業を行っている時に、上半身を捻った瞬間キャスターが右足の踵に乗り上げた。	34	40301	500～999
2014	8	19～20	作業場に於いて、ロールボックスパレットを荷捌き所の所定の位置に移動していたところ、ロールボックスパレットの台車が踏ん張っていた左足甲に乗り上げ負傷した。	20	40301	500～999
2014	8	21～22	荷入りのキャスター付き冷凍冷蔵庫（以下クールボックス）を引っ張っていたところ、クールボックスが回転し右足甲の上に乗る。安全靴を着用していた。	56	40301	500～999
2014	8	2～3	コールドボックスを両手で引いていたが、身体を横向きにして引いてしまい足がもつれた際、コールドボックスのキャスターが左足甲に乗り上げてしまい、左足甲を打撲した。	24	40301	500～999
2014	9	21～22	3階構内において、荷物をベルトコンベアに置いた後に、ベルトコンベアに寄り掛かろうと手をついてしまい、その際、誤ってベルトコンベアの継ぎ目のローラーに右手、右手首を巻き込まれ、負傷した。	19	40301	500～999
2014	9	18～19	荷物を積む専用のボックスが満杯になった為、新しいボックスと差し替えようと移動させた際に、ボックスと荷物の中に左手中指を挟んでしまい怪我した。	17	40301	500～999
2014	11	10～11	ドラム缶とドラム缶の間に右手を挟んで右手中指受傷。	46	40301	10000～
2014	12	1～2	投入口で荷物の仕分け準備をしていたところ隣の出来上がりボックスが押し出され、ボックスとボックスの間に右手が挟まれ右手首を負傷しました。	43	40301	500～999
2014	12	9～10	後退誘導をした狭い駐車場で車両を壁に寄せて駐車しようとしたが、柱の出っ張りに寄って行ったので止まれの合図で右手にて車両を叩いた。その際壁と車に挟まれ骨折した。	63	40301	500～999

2014	12	3~4	クール宅急便を行き先別に仕分けする定温仕分け室内において、仕分けを終了した専用の台車（クールボックス）を所定の場所へ移動する際に、作業導線の左右にクールボックスが置かれていた。狭い場所を通過する際に左側の安全を意識して通過したところ、右側の置かれたボックスと自分が移動するボックスに右手を挟んでしまい、骨折と診断される。	38	40301	10000 ~
2014	12	8~9	配達荷物の仕分けをするためにコールドボックスを所定位置に移動中、構内の支柱とコールドボックスに左手甲を挟まれ、左手中指を骨折した。	20	40301	10000 ~
2014	12	21~ 22	定温仕分け室において、エンドシューターにあるクールボックスを前方の出入り口まで運搬途中、別の作業員が別のクールボックスを引き出そうとしていたところに、被災者が気付くのが遅れ、両ボックスの間に右手を挟み、右手甲を打撲した。	23	40301	500~ 999
2015	1	18~ 19	ベルトコンベア上の荷物を押し出した際、勢いで誤ってベルトとローラーのすきまに手をはさまれ、負傷した。	55	40301	500~ 999
2015	1	19~ 20	荷物仕分場においてベルトコンベアに流れている荷物を他のベルトコンベアへ置きかえる作業をしているとき、ベルトの継ぎ目に右手の中指がはさまれてしまい、負傷した。	19	40301	1000 ~ 9999
2015	4	2~3	ロールBOXを車から降ろしBOXのふたをあけようとしたとき、BOXのとめがねに指をはさむ。	41	40301	500~ 999
2015	5	6~7	倉庫内のクール作業場所でクールボックスを両手で横持ちしてトラックの荷台に運んでいる時に前が詰まっていたため、止まろうとしたところ、前のボックスを持っている作業員が地面の突起に乗り上げ負傷者の方向に戻ってきた。その時、前の労働者のボックスの角と負傷者の持ち手の左手左肘が挟まった。	27	40301	500~ 999
2015	8	11~ 12	キャスター付き冷凍ボックスを引っ張って移動中、自身のボックスのキャスターに左足部を巻き込まれた。	47	40301	500~ 999

2015	8	20～ 21	ボックスに入った荷物を自動仕分機に流す為に、ボックスの前ブタをはずして、横に掛け、ボックスを流し口へ移動しようとした際に、前ブタが外れてボックスを持っていた左手が前ブタに挟まれ、左手小指を裂傷した。	58	40301	500～ 999
2015	10	21～ 22	クールBOX移動時、左手でクールBOXを引っ張った際に左足かかとにクールBOXが乗る様な状態となり、かかとを防護するハイカットの安全靴をはいていましたが、左足甲を骨折した。	19	40301	500～ 999
2015	11	5～6	クールボックスを後方から引く際に、となりのクールボックスを前方より押して作業をしていた方がいたので、同時にお互いが動かした時に、右手甲の部分とぶつかり、右手を挟んでしまう。	28	40301	500～ 999
2015	12	5～6	仕分済クールボックスを引き出し、エレベータホールに運ぶ際、誤ってクールボックスキャスターに右足を引いてしまう。	30	40301	1000 ～ 9999
2015	12	20～ 21	クールBOXを引っばっていた際、右足が下にはさまり、巻き込む様に足をひねる。	63	40301	500～ 999
2016	4	5～6	ボックスの入替作業を行っていた際に引いていたクールボックスに左手を挟んでしまった。	24	40301	1000 ～ 9999
2016	4	15～ 16	エレベーターからカゴ車11枚を2人で運んで並べる作業で、思わぬ方向に動いて右足の親指をひいた。	52	40301	500～ 999
2016	4	20～ 21	メール便仕分場において、メール便が満載のダンボール箱を持ち上げ、所定の位置に置いたとき、右手くすり指をはさんで負傷した。	59	40301	500～ 999
2016	5	17～ 18	方面別に荷物を仕分けている最中に、自動ラインより流れて来た荷物がつまり取ろうとした際に、左手がローラーとコンベアーの間に入り込んでしまった。	51	40301	500～ 999
2016	6	11～ 12	構内で2便のコールドボックスを横持ちの車に積み込むため、番線に引っ張っていた時、自身が引っ張っていたコールドボックスの下部の	25	40301	500～ 999

			間に誤って右足を挟み右足の甲を骨折した。			
2016	7	6～7	構内にて宅急便の積まれたロールボックスパレットを両手で持ち、横向きになろうと体をひねった時に、自身の左足甲がロールボックスの下にはさまり、左足甲部分を骨折した。	42	40301	500～ 999
2016	7	10～ 11	コールドボックスを移動中、他の作業員が押しながら接近して来たが、背後からボックスが来たため避けきれず、右手をボックスとボックスに挟まれ負傷した。	29	40301	500～ 999
2016	7	20～ 21	構内1階で発送用のコールドボックスを移動させる際に、ボックスを両手で掴み引き、回し込んだ時に誤って自分の右足を轢いてしまった。	33	40301	1000 ～ 9999
2016	7	6～7	作業場において、荷物の入ったロールボックスパレットをトラックの積み込み場まで移動させているとき、所定の場所に着いたので、ロールボックスパレットをとめようとしたが、とまりきらずに右足の指先をロールボックスパレットで轢いたため、指先を負傷した。	21	40301	500～ 999
2016	7	21～ 22	冷蔵倉庫内にてコールドボックスパレットを移動中、急に前で移動していた別の作業員が停まった為、自分も停まろうとしたところ停まりきれず、左足をカートの下にまき込む。	43	40301	500～ 999
2016	8	2～3	タイヤが重いBOXを積み込む際、レベラーの坂を4名で押し、トラックの荷台に上った所で1人でBOXを押しした際、BOXのタイヤが車体床の穴にはまり、足に力を入れたところ右足ふくらはぎを痛めてしまった。	52	40301	500～ 999
2016	8	6～7	道路でロールボックスパレットをセンター内に入れる際、歩車道の段差2.5cmにロールボックスパレットのキャスターが引っかかり転倒。その際、ロールボックスパレットの下敷きになり、負傷した。	70	40301	500～ 999
2016	8	22～ 23	トラックターミナルの荷捌所で、冷凍庫保管の荷物をクールボックスに入れてトラックに積み込むため、かご車を引いていた時、左足をカゴ車の下に引き込み負傷した。	21	40301	500～ 999

2016	8	19~ 20	構内で、ロールボックスパレットのたたみ作業を行っている際、床板を上手くたたむ事が出来ず左手で金具の調整を行った。その際、床板を止める棒と金具に左手中指を挟み負傷した。	53	40301	500~ 999
2016	9	23~ 24	空のコールドボックスを準備の為運んでいたところ、コールドボックスが左足かかとに乗り上げ、その衝撃で前のめりになり、左足首を捻挫した。	20	40301	1000 ~ 9999
2016	9	3~4	自動ライン及び手仕分けラインから流れてきた荷物がシューターに溜まり、それを整理しようとした際、自動駆動のベルトコンベアと手動ローラーの間に指先が巻き込まれた。	19	40301	500~ 999
2016	11	5~6	構内にて、クールBOXを移動していた際、クールBOXの移動先を確認する為停止した所、クールBOXの重みでクールBOXを止める事ができず、左足がクールBOXの下に巻き込まれるように入ってしまった。	22	40301	500~ 999
2016	11	15~ 16	後方からコールドボックスを押していた他の作業員が、前に止まっていた被災作業員に気付くのが遅れ双方のボックスの間に挟まれ腰部を打撲した。	48	40301	500~ 999
2016	11	14~ 15	顧客先駐車場内の自車左側にて荷台より荷物をピッキング作業中に、隣に駐車中の相手車が出庫する際、相手の後方不注意により相手車両後方部分と自車の間に挟まれ負傷した。	22	40302	500~ 999
2016	12	0~1	宅配便の仕分け作業中、宅配便を入れる大型ロールボックスパレットを移動中、片手で後ろ向きで引っ張っていたため、右足がロールボックスパレットに巻き込まれ負傷した。	41	40301	500~ 999
2016	12	3~4	コールドボックスを引っ張りながら移動する際、右足がコールドボックスの下に入り込み、右足かかとを痛めた。	30	40301	500~ 999
2017	2	12~13	定温仕分室において、コールドロールボックスパレットを移動している時、隣に置いてあった他のコールドロールボックスとの間に左手中指を挟んで負傷したものである。	44	40301	500~ 999
		11~	クール宅急便の荷物が入ったクールボックスを移動中、指定位置に置			1000

2017	5	12	くため、方向を90度転回させた際、左足がクールボックスの下に入り、足首に近い甲の部分を捻挫してしまった。	19	40301	～ 9999
2017	5	20～ 21	裏向いていたクールボックスを表に向けようと左の取っ手を持ち勢いよく動かしたところ、左足がボックス下部に挟まり、その場で転倒し、左足小指第二関節部を骨折する。	34	40301	500～ 999
2017	6	0～1	就業先6階仕分け場にて移動途中、1台でも重い作業用のカゴ車に荷物をのせ、一気に6台運んでいたところ、右足をカゴ車の車輪で轢き、右足を負傷した。	62	40301	500～ 999
2017	6	2～3	ベース構内で仕分け作業中、B1シューターの引き込み（ダイバー）をしている際、ベルトコンベアから荷物が落下し、その荷物を拾いベルトコンベアに戻して立ち上がる際にバランスを崩し、移動中のベルトコンベアに手をついてしまい、ローラーに手を挟まれてしまった。	19	40301	500～ 999
2017	7	15～16	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	17	40301	500～ 999
2017	7	0～1	1階作業場で荷入りBOXを引いて運んでいる時に、勢いが付き過ぎたために止まらず、右足にBOXが乗り上げてしまった。痛み・腫れ共に引かず、右第1趾末節骨骨折と診断された。	45	40301	500～ 999
2017	7	17～18	コールドボックスを引いて移動させていた際、右後方に置いてあったコールドボックスに気付かず自分で引っぱっていたコールドボックスと置いてあったコールドボックスの間に右手を挟み打撲してしまった。	52	40301	500～ 999
2017	8	18～ 19	クール室内にて、クールBOXを移動するため引っぱろうとしたとき、勢い余って自分の横にあった別のクールBOXとの間に手を挟まれ、打撲する作業事故が発生した。	21	40301	500～ 999

2017	9	19~ 20	DM便を仕分ける自動仕分機フラットソータを点検中に、投入口回転部の機械の隙間にDM便が挟まっているのを発見した為、回転部が稼働中にも関わらず、隙間よりDM便を取り出そうとして、右手甲部を回転部角に接触させて裂傷し傷口の肉がえぐれた事故です。	56	40301	1000 ~ 9999
2017	9	17~ 18	1階構内で作業中、荷入ロールボックスを引っ張っている際、別の社員にロールボックスを受け渡す時に、別の荷入りロールボックスがある事に気付かず、左手首部分を挟んでしまった。後日、左橈骨遠位端打撲と診断された。	45	40301	500~ 999
2017	12	4~5	クール定温仕分室内で、コールドボックスを両手で引っ張っていた際に、右から別のコールドボックスが押し出され、右手甲を挟んだ。	22	40301	500~ 999
2017	12	4~5	荷物仕分場において、荷物が積まれたロールボックスパレットを移動する作業をしていたとき、ロールボックスパレットに背を向け片手で引いていたため、右足踵付近をロールボックスパレットに挟んで負傷したものである。	34	40301	1000 ~ 9999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)